

日本語の文における接続助詞  
「～て」「～し」の意味用法分析

プリスカ

0942007



マラナタキリスト教大学

文学部

日本文学科

バンドン

2013

## 序論

日本語には助詞という品詞があり、助詞は文中で語の働きを示す意味をもつため、助詞の使用が重要である。助詞は様々あり、その一つには接続助詞がある。Tomita Takayuki (1998:68) によると、接続助詞は文の節と節を接続する助詞で、主に用言に付く。

この研究は接続助詞としてテ形とシを解説する。テ形とシは似た意味がある。Ichikawa Yasuko (2005:374) によると、テ形の機能は継起を表すこと、付帯状況を表すこと、理由を表すこと、並列を表すことである。また、Miyoshi Reiko (2007:61) によると、シの使用は同じようなことを並べて示すとき、いくつかの理由を並べるときであるとしている。

## 本論

文中のテ形とシを置換できるが、意味が変わることもあるため、置換できないこともある。

以下に例文を使用して説明する。

- 1a. (57) 顔が広くて、みんなに好かれて、あんなかわいい彼女がいるような。。。 (NOP 2004:77)

*Kao ga hirokute, minna ni sukarete, anna kawaii kanojo ga iru you na...*

Dikenal banyak orang, (dan) disukai oleh semua orang, sepertinya ada perempuan manis seperti itu ya...

(1a) の文ではテ形が二つあり、形容詞‘広い’と形容動詞‘好かれる’である。テ形は形容詞と形容動詞の。二つで人について説明している。

(1a) のテ形の使用は文は以下のように、シの代わりに使える。

1b. 顔が広いし、みんなに好かれるし、あんなかわいい彼女がいるような。。。。

*Kao ga hiroishi, minna ni sukarerushi, anna kawaii kanojo ga iru you na...*

Dikenal banyak orang, (juga) disukai oleh semua orang, sepertinya ada perempuan manis seperti itu ya...

(1b) の文でシの意味と(1a) の意味は同じである。シは代わりに使えるが、表現の意味は異なる。‘広い’と‘好かれる’は一例として、二つ以外、他のことがあるが、説明しない。

2a. (20) 相手は1 コ上で中3の先輩。(RZ 2008:66)

*Aite wa ikko ue de chuu san no senpai.*

Pasangannya lebih tua satu tahun, senior kelas tiga SMP.

(2a) の文でテ形は名詞‘1 コ上’がある。テ形は二つことを並べり、二つとものは関係があり、年齢の関係を説明している。

この文でテ形はシの代わりに使えない。

2b. \* 相手は1 コ上だし中3の先輩。

*Aite wa ikko ue dashi chuu san no senpai.*

Pasangannya lebih tua satu tahun, senior kelas tiga SMP.

2b の文で、二つことは関係があるから、テ形の使いのほうがいい。

また、シを使ったら、理由の意味がある。

- 3a. (63) 拓夢には夢かなえてほしーしかと言って奈緒ちゃんには寂しい思  
いさせたくないし (KK 2005:46)

*Takumu ni wa yume kanaete hoshi-shi ka to itte Nao chan ni wa sabishii omosasetakunaiishi*

(Takumu berkata bahwa ia) ingin mengejar impiannya, (Takumu berkata bahwa ia) tidak ingin membuat Nao merasa kesepian

(3a) の文でシが二つある。シの‘ほしーし’は二つ事柄を並べり、

シの‘思いさせたくないし’は理由になる事柄を並べる意味をもつ。

(3a) のシはテ形の代わりに、以下のように、使ったら。

- 3b. 拓夢には夢かなえてほしくてかと言って奈緒ちゃんには寂しい思い  
させたくなくて

*Takumu ni wa yume kanaete hoshi-shi ka to itte Nao chan ni wa sabishii omosasetakunakute*

(Takumu berkata bahwa ia) ingin mengejar impiannya, (Takumu berkata bahwa ia) tidak ingin membuat Nao merasa kesepian

(3b) の文には一つの節で ‘ほしくて’、テ形は否定的なことを並べる意味がないから、テ形が使えない。二つの節で、適当なテ形は‘思いさせたくなくて’である。テ形は理由を表し、説明しなかった事柄があり、もっと強い表現になる。

- 4a. (74) 遠過ぎたら寂しいし、近過ぎたらうっとうしい。(NOP 2004:23)

*Toosugitara sabishiishi, chikasugitara uttoushii.*

Jika terlalu jauh merasa kesepian, jika terlalu dekat merasa terganggu.

(4a) のシは対比的な事柄を並べることができます。この文ではテ形はシの代わりに使えない。

4b.\* 遠過ぎたら寂しくて、近過ぎたらうっとうしい。

*Toosugitara sabishikute, chikasugitara uttoushii.*

Jika terlalu jauh merasa kesepian, jika terlalu dekat merasa terganggu.

テ形の機能は同じ主語で対比的な事柄を並べることがない。

## 結論

テ形とシは名詞、形容詞、形容動詞、動詞がある。一つの要素は事柄を説明することであり、事柄は文中で位置を交換させることができる；文末で評価で終わる事柄；いくつか理由、または一つの理由を説明することである。交換できる、違う表現になる。

テ形がシの代わりに使うことができない条件は； 名詞を並べて主語を説明している； 動作がどのような状況かを説明すること； 理由を表す強い表現であり、後続の文と強い関係にある； 行動を説明する場合。さらに、シはテ形の代わりに使うことができないのは； 節に名詞が一つある； 対比事柄を並べて状況を説明する； 同じ主語で対比的な事柄を説明することである。

## DAFTAR ISI

<b>KATA PENGANTAR.....</b>	<b>i</b>
<b>DAFTAR ISI.....</b>	<b>iii</b>
<b>BAB I: PENDAHULUAN.....</b>	<b>1</b>
1.1 Latar Belakang Masalah.....	1
1.2 Rumusan Masalah.....	9
1.3 Tujuan Penelitian.....	9
1.4 Metode Penelitian .....	9
1.5 Organisasi Penulisan.....	10
<b>BAB II: KAJIAN TEORI.....</b>	<b>12</b>
2.1 Morfosintaksis.....	12
2.2 Semantik.....	17
2.3 品詞分類.....	19
2.3.1 接続助詞.....	21
2.3.2 接続助詞 ～て.....	24
2.3.3 接続助詞 ～し.....	33
2.4 Kalimat Majemuk Yang Mengalami Pelesapan.....	41
<b>BAB III: ANALISIS PENGGUNAAN SETSUZOKUJOSHI ～て DAN ～し DALAM KALIMAT BAHASA JEPANG.....</b>	<b>44</b>

3.1 Analisis Penggunaan <i>Setsuzokujoshi</i> ～て dalam Kalimat Bahasa	
Jepang.....	44
3.1.1 Nomina + <i>Setsuzokujoshi</i> ～て.....	45
3.1.2 Adjektiva I dan Adjektiva II + <i>Setsuzokujoshi</i> ～て.....	51
3.1.3 Verba + <i>Setsuzokujoshi</i> ～て.....	57
3.2 Analisis Penggunaan <i>Setsuzokujoshi</i> ～し dalam Kalimat Bahasa	
Jepang.....	71
3.2.1 Nomina + <i>Setsuzokujoshi</i> ～し.....	71
3.2.2 Adjektiva I dan Adjektiva II + <i>Setsuzokujoshi</i> ～し.....	75
3.2.3 Verba + <i>Setsuzokujoshi</i> ～し.....	82
<b>BAB IV: SIMPULAN.....</b>	<b>94</b>
<b>DAFTAR PUSTAKA.....</b>	<b>v</b>
<b>LAMPIRAN DATA.....</b>	<b>viii</b>
<b>KORPUS DATA.....</b>	<b>xx</b>
<b>SINOPSIS.....</b>	<b>xxix</b>
<b>RIWAYAT HIDUP.....</b>	<b>xxxiii</b>